

2019シドニーから 生徒メッセージ Vol.③ [8/7]

A 8月7日(水) Marika I.

- オーストラリアでの2週間の短期留学を終えた。毎日とても楽しくて皆優しくしてくれたり私と仲良くしてくれた。ポンズハイスクールの生徒はとても大人びていて学校も本当に楽しかった。また、日本とは学校の仕組みが全然違ってこんな学校だったら毎日行きたいと思った。オーストラリアで2週間過ごして、色々な人と出逢った。コミュニケーションがたくさんとれるようになって、自分から進んで話しかけられるようになった。また。また、英語も多少上達したと思う。本当に充実した2週間だった。



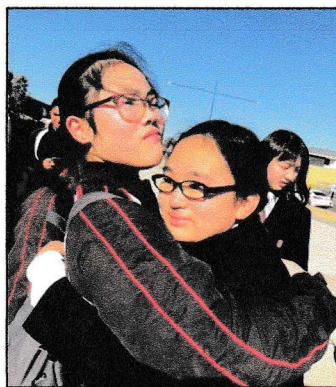
B 8月7日(水) Mae K.

- 今日で学校が終わりました。私はシドニーに来て少し英語が上達したと思います。アマンダ先生も英語上手くなつたと言ってたので嬉しかったです。最初は緊張してホストもバディーにもあまり話せませんでした。でも、みんな私に優しくしてくれました。それが何よりも嬉しかったです。オーストラリアでは沢山の優しい人達がいました。沢山のことを教えてもらいました。アマンダ先生は私にいろんな所に連れて行ってくれて、沢山の楽しい思い出を作れました。このような貴重な体験くおさせてくれた親と先生に感謝しています。今でもまたバディーとアマンダ先生に会いたいと思っています。みんなと過ごしたあの日々は忘れません。



C 8月7日(水) Kaoru M

初めてのホームステイだったけど、ホストファミリーも学校の友達も優しかった。日本では、すぐにありのままの自分を受け入れてくれるなど、そういった待遇をされたことがほとんど無かった。とにかく周りの環境が良過ぎて帰りたくなかった、はっきり言って。英語のスキルは勿論伸びて、しかも新しい友達ができた気がする。



D 8月7日(水) Kaoru M.

- 今日でオーストラリア研修旅行は終わってしまう。最初はほんとに不安で、泣いてしまったことがあった。しかし、今日はホストと別れることがつらくて泣いてしまった。日本の学校生活ではとても長い3週間がオーストラリアではあっという間に感じられた。きっと楽しかったからだと思う。このオーストラリア研修旅行では、まずオペラハウスやブルーマウンテンなどの観光地を巡り、建築物の偉大を感じることができた。そして、ポンズハイスクールでは、日本ではできない授業をたくさん受けることができた。ポンズハイスクールでは日本の学校の授業の仕方とは違い、自ら意見をどんどん言っていく授業だった。私もGAの授業で意見をどんどん言えるように頑張る。ホームステイでは2週間英語しか話すことのできない生活を送った。最初の何日かは緊張して、なかなか話せなかつたが、日を重ねていくうちにだんだんなれてきて、今ではずっと話しているくらいにまでなった。お別れのときでは絶対に泣かない、そう決めていたのに急に涙が出てきて、スピーチをするときにも少し泣いてしまった。最初不安だった気持ちは今ではもう全くない。オーストラリアで3週間過ごしたことで、私の消極的な性格を積極的に変えてくれた。こんな素晴らしい経験がさせてくれた先生方、家族のみんな本当にありがとうございました。家族のみんなには楽しかった話をたくさんしてあげたい。

